

●七夕会(平成28年7月7日)

病棟七夕会を行い、15名の患者さんが参加してくれました。今回は、みんなで笹飾りを行い、患者さんの思いがこもった短冊もたくさん飾られました。



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である」

「我々は最大の病院になることを望まず、最良の病院になることを望む」

新入職員紹介

リハビリテーション科
理学療法士

スサミ シュンヤ
須佐見 駿矢

(入職日 平成27年11月1日)

平成27年11月より勤務しています。初心を忘れず、日々の業務に励んでいけるよう努力してまいります。何かとご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



4階病棟
介護福祉士

イベ ケイコ
井邊 敬子

(入職日 平成28年2月1日)

2月から4階病棟に勤務しています。みなさんに色々と教わりながら、少しずつ仕事も覚えてきたところです。患者さんにほっとしてもらえそうな仕事が出来るように努力していきたいです。



5階病棟
看護師

モリシタ ユリ
森下 友理

(入職日 平成28年5月6日)

5月より5階病棟で勤務しています。先輩方にご指導いただき、少しずつですが環境や業務に慣れてきました。笑顔で明るく患者さんに関わりたいと思っています。よろしくお願い致します。



医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

理事長 成川守彦 院長 成川暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904

TEL: 0737(83)0078 FAX: 0737(83)0079

E-mail: sakura_2007@cherry-hill.or.jp

http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829



●診療科目等

●内科・腎臓内科・人工透析内科・呼吸器内科・消化器内科・糖尿病内科・脂質代謝内科・神経内科・循環器内科
脳神経外科・皮膚科・婦人科・眼科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・甲状腺外来・禁煙外来

●人間ドック協会けんぽ管掌健診指定・各種基本健診

●入院許可ベッド数 99床

一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1) 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)

●腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名) (夜間透析実施中)

■医師診療担当表		月	火	水	木	金	土	
AM	外来	内科1診	西山	和医大 山西	稲垣	和医大 中島	和医大 山本	西山
		内科2診	水越	和医大教授 腎臓内科 小田	神経内科 榎皮谷	腎臓内科 成川暢	甲狀腺(月1回) 和医大教授 赤水	合田
		内科3診		天津		1000-1200/1500-1700 小林		
		内科4診		腎臓外科 宮本		リハビリ/禁煙外来 西山		
	腹部エコー内視鏡	和医大 平田	稲垣	西山	西山	稲垣	交代制	
	婦人科				天津			
	眼科			第2-4水曜/14:30-和医大				
PM	腎センター 回診	AM	小田	成川暢	和医大 大矢	小田	小田	小田
		PM	和医大教授 重松		西山		小田	
	手術・PTA	小田	小田/成川暢	成川暢	小田/成川暢	小田	小田	



■医療法人千徳会

本部〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265
電話 0737-83-1000 FAX 0737-85-2640

●さくら訪問看護ステーション
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0077

■社会福祉法人守衛会

- 特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911
電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609
- デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)
- 訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)
- 有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606
- デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)
- ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)
- グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)
〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1
電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501
- 特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)
〒649-0314 和歌山県有田市野639-2
電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260
- デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)
- ありだ橋苑在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)
- 養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)
〒649-0315 和歌山県有田市山地57
電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640

さくら訪問看護ステーション紹介

さくら訪問看護ステーションでは、「その人らしく生活すること」を支えるために、地域の開業医師と連携を行い、在宅で介護をされている家族の相談に応じたり、必要な看護の提供や介護相談などの在宅医療サポートを行っています。

さくら訪問看護ステーション

有田市港町29-1 ☎0737-83-0077

【訪問時間】
月曜～金曜 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00
休日 日曜・祝日
(希望により祝日も訪問可)
【24時間対応体制あり】



皮膚科専門外来開設のお知らせ

診察時間は
木曜日 10:00～12:00
14:00～17:00
※午後の受付は16:30まで

婦人科外来よりお知らせ

10月3日より、婦人科の診察を毎日行います。
診察時間は
月曜～金曜日 9:00～12:00
詳細等についてはお電話で ☎0737-83-0078

(公財)日本医療機能評価機構認定病院
(一社)日本透析医学会 認定施設
(一社)日本アフェシス学会 施設認定病院
医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

編集後記
残暑厳しい折、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。当院は、新病院へ移転1年が過ぎました。これからもより一層地域医療に貢献できるようスタッフ一同努力研鑽していく所存ですので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。日々の疲れなどで体調崩しやすい季節になりますが、健康には十分お気をつけ下さい。
広報企画委員会 山本あゆみ

医師紹介

神経内科
ヒフ タニ ヤスヒロ
檜皮谷 泰寛 医師



〈プロフィール〉
平成12年 3月 和歌山県立医科大学医学部医学科卒業
平成13年 4月 和歌山県立医科大学付属病院にて臨床研修
平成15年 4月 和歌山県立医科大学付属病院
神経内科学教室 学内助教
平成18年 4月 新宮市立医療センター 神経内科 医長
平成19年 4月 和歌山県立医科大学付属病院
神経内科学教室 助教
現在に至る

平成28年4月より、桜ヶ丘病院で、毎週水曜日の午前中に神経内科外来の診療をしております檜皮谷泰寛と申します。

桜ヶ丘病院では、神経難病や認知症などを患い通院入院されている方の診療を行っています。脳神経疾患は、認知機能や身体機能の低下をきたしやすく、本人や介護者の負担が増えてくることの多い疾患ですが、医療・介護スタッフと協力しながら、患者さんが住み慣れた環境で暮らしていくお手伝いができるよう診療にあたりたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

皮膚科
コバヤシ カズオ
小林 和夫 医師



〈プロフィール〉
昭和48年 3月 兵庫医科大学卒業
昭和48年 4月 京都府立医科大学皮膚科教室にて臨床研修
昭和58年 3月 京都府立医科大学皮膚科教室 助手
昭和61年 3月 京都府立医科大学皮膚科教室 講師
平成 2年 3月 京都市内にて皮膚科開業
平成28年 4月 閉院後、和歌山県田辺市に移住
現在に至る

平成28年4月末より皮膚科の診療をさせていただいている小林です。

皮膚科の守備範囲は広く、性別関係なく、赤ちゃんから高齢者まで、湿疹・皮膚炎から皮膚がんまで、難治性の慢性皮膚疾患など多彩な病気を扱います。さらに、爪や毛髪などの疾患もあり、近年、大学病院などでは専門化が進行、心療皮膚科なども展開されています。

皮膚病に限らず、病気になるとまず「なぜ病気になったのか?」「どうなるのか?」といった自問自答が始まりますが、この状態では適切な治療は困難です。これは持論ですが、医者は病気のコントロールは出来ても治すことは出来ないの、患者さん(家族)とじっくり話し合い、お互いの意見を交換し、適切な治療方針を立てていくことが治療の第一歩だと思います。

非力な私ですが、患者さんが納得して頂けるよう努力をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

●第61回日本透析医学会学術集会 (平成28年6月9日～12日)

演 題
透析患者が人生の最終段階まで



自分らしく生きるために
～エンディングノートから
考える第一歩～

発表者
腎センター
看護師 中畑 ひろ子

場所 大阪国際会議場

●第40回桜ヶ丘病院研究発表会 (平成28年7月2日)

各部門、委員会より7演題の発表が行われました。

最優秀賞
栄養サポートチーム 谷口裕典 准看護師
テーマ:「NSTの早期介入を目指して
～ピックアップシートの導入を試みて～」

特別講演
講 師 和歌山県立医科大学腎臓内科学講座
講師 大矢昌樹 先生
テーマ 「腎臓病を診る重要性
～おさえておきたい尿検査～」
(於:橘家)

認知症の患者さんにも安心して入院していただくために

当院では、今年7月より「認知症ケア加算2」の施設基準を取得し、認知症をもった患者さんにも今まで以上に安心して療養生活を送っていただける入院体制の整備を進めております。

高齢者医療に特化している当院では、超高齢者社会に向けて認知症に精通している神経内科医・脳神経外科医を中心に、病棟にも認知症ケア講座の研修を終えた看護師4名が配置されています。今後は、医療と看護が連携して認知症症状の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられるよう認知症医療に取り組んでまいりたいと思います。



透析技術認定士が増えました



当院では、慢性腎不全の患者さんに対し、外来での保存期治療から透析導入・維持期まで継続した医療を提供しています。今回、新たに西原誘作看護師が透析療法合同専門委員会認定の透析技術認定士の資格を取得し、これで当院での資格取得者は4人目となりました。今後も患者さんにとって最適な透析治療・専門的な看護が提供できるよう、日々知識・技術の向上に努めていきたいと思っております。

さくら健康フェスタ開催

(平成28年5月29日)

当院にて初めて開催した『さくら健康フェスタ』には、約170組、総勢260名を超える方々が参加してくださいました。

当日は、講演会や体力測定・頸エコーや動脈硬化検査などの健康チェックを始め、ハンドベル演奏会やお子様向けの体験コーナー・ハンドマッサージなど様々なイベントを企画し、お子様からお年寄りまで多くの方々に楽しんで頂きました。



※バザーの収益金は熊本地震の義援金として寄付させて頂きました。